

令和8年度 学年別教育課程表

B 表

(表 面)

教育局 空知

北海道砂川 高等学校 全日制課程

学科 普通

学 級 数	第1学年	2
	第2学年	2
	第3学年	2

教科 科目・標準単位数	学年 類型	1 年		2 年		3 年	
		必修	選択	必修	選択	必修	選択
国 語	現代の国語	2	3				
	言語文化	2	2				
	論理国語	4			4	3	
	文学国語	4		2			*2
	国語表現	4					
	古典探究	4					
	○発展国語	2					2
地 理 歴 史	地理総合	2	2				
	地理探究	3					
	歴史総合	2		2			
	日本史探究	3					4
	世界史探究	3					
公 民	○文化研究	2					2
	公共	2		2			
	倫理	2					2
数 学	政治・経済	2				2	
	数学Ⅰ	3	4				
	数学Ⅱ	4			4		
	数学Ⅲ	3					
	数学A	2		2			
	数学B	2					2
	数学C	2					2
	○数学課題研究	4					4
	○実用数学	2					2
理 科	○生活の数学	2					2
	科学と人間生活	2					
	物理基礎	2			3		
	物理	4					4
	化学基礎	2		2			
	化学	4		—			
	生物基礎	2	2				
	生物	4					
	地学基礎	2				2	
	地学	4					
	○応用物理	2					2
○応用化学	2					2	
○応用生物	4					*2	
○理科探究	2					2	
保 健 体 育	体育	7~8	3	3		2	
	保健	2	1	1			
芸 術	○スポーツ社会学	2			3		
	音楽Ⅰ	2	2		3		
	音楽Ⅱ	2			*3		2
	音楽Ⅲ	2		— 2			
	美術Ⅰ	2					
	美術Ⅱ	2					
	美術Ⅲ	2					
	工芸Ⅰ	2					
	工芸Ⅱ	2					
	工芸Ⅲ	2					
	書道Ⅰ	2	2				
	書道Ⅱ	2			*3		2
	書道Ⅲ	2					
	○演奏に親しむ	3					2
	○ペン習字	3			3		
○書に親しむ	2						
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	4				
	英語コミュニケーションⅡ	4		3		3	
	英語コミュニケーションⅢ	4					
	論理・表現Ⅰ	2			3		
	論理・表現Ⅱ	2					
	論理・表現Ⅲ	2					
	○応用英語	2					2
○実用英語	2					2	
家 庭 情 報 理 数	家庭基礎	2	2				
	家庭総合	4					
情 報 理 数	情報Ⅰ	2	2				
	情報Ⅱ	2					
理 数	理数探究基礎	1					
	理数探究	2~5					

B 表

(裏面)

北海道砂川

高等学校

全日制課程

学科

普通

教科	科目・標準単位数	学年 種類	1 年		2 年		3 年		
			必修		必修	選択	必修	選択	
	ビジネス・コミュニケーション	2～4						2	
	簿記	2～4						4	
	情報処理	2～4				4			
	ソフトウェア活用	2～4						2	
	○文書処理	4				※3		2	
	○商業技術	4				3		2	
家庭	保育基礎	2～6				3		2	
	フードデザイン	2～8						2	
看護	○看護総合	2						2	
福祉	社会福祉基礎	2～6				3		2	
体育	スポーツII	2～8				※3		2	
	スポーツVI	3～6						*2	
各学科に共通する各教科・科目の計			27		17	0～10		12	0～16
注) 専攻科において開設される各教科・科目の計			0			0～10			0～16
学校設定教科に関する科目の計			0		0			0	
総合的な探究の時間 (砂高タイム)		3～6	2		2			1	
合 計			29		29			29	
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1	
備 考	単位制の教育課程 2年次:2単位および4単位から10単位を選択 3年次:2単位および4単位から16単位を選択 (1) 2年次に※が付いている科目は、2・3年次の異年次混合の科目である。 (2) 3年次に*が付いている科目は、2年次と3年次で連続して履修することが条件である。 (3) 3年次に理科「物理」を履修するためには、2年次「物理基礎」の履修を終えていなければならない。 (4) 1年次に芸術「音楽Ⅰ」を履修した者は、2年次で履修することはできない。 (5) 2年次、3年次の芸術「音楽Ⅱ」「書道Ⅱ」を履修するためには、それぞれ「音楽Ⅰ」「書道Ⅰ」の履修を終えていなければならない。 (6) 2年次に芸術「音楽Ⅱ」「書道Ⅱ」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (7) 芸術「演奏に親しむ」を履修した者は、重複して履修することはできない。 (8) 2年次に外国語「実用英語」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (9) 3年次に商業「ソフトウェア活用」を履修するためには、2年次で「情報処理」の履修を終えていなければならない。 (10) 2年次に家庭「保育基礎」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (11) 2年次に福祉「社会福祉基礎」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (12) 2年次、3年次の「文書処理」「商業技術」は2年次のみ、3年次のみの履修が可能である。								

注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。